


	<h2>豊橋日独協会</h2> <p>Japanisch-Deutsche Gesellschaft Region Toyohashi</p> <p>愛知県豊橋市駅前大通一丁目 55 番地 サラタタワー 中部ガス株式会社 秘書室内 (〒440-8531)</p>	[TEL] 0532-51-1205 [FAX] 0532-51-1274 [URL] http://www.jdg-toyohashi.com/ [E-Mail] jdtoyo@chubugas.co.jp
---	---	--

役員	名誉会長：神野 信郎 会 長：神野 吾郎 副 会 長：松井 孝悦、安達 眞啓、柿原ヤヨイ、大塩啓太郎、 西島 豊 (H30.5.29 就任予定) 事務総長：伊藤 幸雄 事務次長：小野 全子 事務局長：福田 裕之 監 事：中谷 安伸、梶村 康彦、顧問：佐原 光一 (豊橋市長)	 会長 神野吾郎	
	会 員		法人会員 49 社、個人会員 175 名、学生会員 10 名 (2018.03.31 現在)
	年会費		法人 20,000 円、個人 5,000 円、家族(2名)8,000 円、学生 1,000 円
	設立年		平成 3 年 (1991 年) 5 月 8 日

《平成29年度 主な活動》

<p>平成 29 年 4 月 28 日 (金)</p> <p>●「ライプツィヒ市経済担当市長一行来豊」対応 (参加者 6 名)</p> <p>ウヴェ・アルブレヒト経済担当市長他一行 4 名が来豊。豊橋駅での歓迎横断幕でのお出迎えのあと、ホテルアークリッシュ豊橋にて当協会のドイツ視察団をはじめとする 25 周年記念事業やライプツィヒ市と豊橋市・当協会との今後の交流のあり方などについて率直な意見交換を行うとともに、夕食会の場で関係者一同懇親を深めた。</p>	
<p>平成 29 年 5 月 29 日 (月)</p> <p>●「豊橋日独協会 年次総会・懇親会」開催 (参加者：78 名)</p> <p>総会では平成 28 年度事業報告並びに収支決算報告、平成 29 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案)、会則一部変更、役員人事、委員会組織の新設等について審議を行い、承認された。神野会長の新任挨拶、ヴェルナー・ケーラー総領事の挨拶のあとの懇親会では、テーブル対抗 B1 ゲーム大会や全員合唱などで、会場は大いに盛り上がった。</p>	
<p>平成 29 年 7 月 14 日 (金) ~ 7 月 15 日 (土)</p> <p>●「2017 日本とドイツ・絆コンサート in 石巻」開催 (参加者：6 名)</p> <p>西島常任理事、広瀬産業交流委員長、豊橋 JC メンバーが、ドイツを中心に活動する 5 人の演奏家による石巻市内の渡波中学校、渡波保育所、石巻専修大学、万石ささえあい拠点センター、新虹田集会所の 5 ヶ所でのコンサートの設営協力を行うとともに、市内の被災者の方々と「石巻やきそば交流」などを実施し、交流を深めた。</p>	
<p>平成 29 年 7 月 17 日 (月・祝) 海の日</p> <p>●「2017 とよはしみなとフェスティバル」参加 (参加者：28 名)</p> <p>屋外テントでホットドックと入荷したてのドイツビールやジュースの販売を行うとともに、カモメリア館内ではロール式紙芝居による「ブレーメンのおんがくたい」と「ももたろう」を上演し、物語を通して日本とドイツの文化を紹介した。また、三遠ネオフェニックス様のご協力でミニバスケットボールゲームを企画し、大好評を得た。</p>	
<p>平成 29 年 7 月 26 日 (水) ~ 7 月 29 日 (土)</p> <p>●「第 8 回豊橋オーケストラキャンプ」後援、協力</p> <p>ブランデンブルグ国立管弦楽団フランクフルトの浮ヶ谷孝夫主席客演指揮者と一流演奏家 16 名を講師として招聘し、豊橋市内の小中高生 215 名の演奏指導を行うとともに、最終日に「マエストロと夢見る若者たちのコンサート」を開催。当協会は講師の接遇や通訳などの各種支援を行った。</p>	

平成 29 年 7 月 28 日 (金)

● 「シュタムティッシュ・特別例会」開催 (参加者 : 52 名)

オーケストラキャンプの外国講師の方々 15 名をお迎えし、当協会会員他 37 名とともに「お寿司」を楽しみながら和やかに交流を行った。セレモニーと記念撮影のあと、回転寿司のカウンター席に 5~6 名程に分かれて座り、携帯端末による注文などを実際に体験され、大きなネタの美味しいお寿司と各種日本料理を堪能された。



平成 29 年 9 月 23 日 (土) ~ 9 月 24 日 (日)

● 「LPIT オクトーバーフェスト 2017」参加 (ブース出展)

新設の「会員拡大委員会」が主体となり、会場看板と当日配布される「ドイツペーパー」で豊橋日独協会の PR を行った。また、会場内にブース出展し、のりウイナー盛り合わせを販売しながら、当協会 PR 用の三折パンフレットを配布して、会員募集活動を行った。



平成 29 年 10 月 21 日 (土)

● 「第 63 回ええじゃないか豊橋まつり」参加 (ブース出展)

豊橋市役所より出展許可を頂き、シティプロモーション課が出展する「ドイツ・リトアニア PR ブース」と併設してブース出展し、ジャーマン焼そばなどを販売しながら日独協会の PR を行った。しかし、当日は台風による悪天候であったため、効果的な会員募集活動には繋がらなかった。



平成 29 年 11 月 3 日 (金・祝) 文化の日

● 「日帰りバスツアー (岐阜)」開催 (参加者 : 28 名)

ユダヤ人をナチスドイツの迫害からビザ発給で命を救った杉原千畝記念館の見学で、政治的なしごらみ乗り越え、人道主義を貫いた杉原氏の生涯を辿ることができ、日本人の心を理解した。また、美濃市のうだつの上がる街並み、美濃和紙の里会館等の見学で、和紙という産業を中心とした歴史と文化が現代に続くまちづくりを体感できた。



平成 29 年 11 月 5 日 (日)

● 「第 17 回親睦ゴルフ大会」開催 (参加者 : 9 名)

快晴のもと豊川の東海 CC において、無事開催することが出来た。総勢 9 名の参加でそれぞれ懇親を深めるとともに、有意義な時間を過ごす事ができた。(優勝 : 梶村康彦、2 位 : 齋藤貴也、3 位 : 宮川 直樹)

平成 29 年 11 月 8 日 (水) ~ 11 月 10 日 (金)

● 「ライプツィヒ市経済担当市長一行来豊」対応 (参加者 : 25 名)

ゲヴァントハウス管弦楽団日本公演を機に、ライプツィヒ市がビジネス都市であることの PR と日本経済との接点確立の可能性を探るための関西・中部地区の企業・団体等の視察を目的に、ウヴェ・アルブレヒト経済担当市長他一行 4 名再来日された。当協会にて 3 企業の視察対応を行うとともに、歓迎交流会等を通して会員との懇親を深めた。



平成 29 年 11 月 19 日 (日)

● 「とよはしインターナショナルフェスティバル 2017」参加

「平和・交流・共生のまち」をテーマに、国際交流を楽しむフェスティバル。当協会として 2016 年度の活動内容をパネルにまとめ、作成・展示し、豊橋市民並びに在住外国人の方々にご覧いただいた。



平成 29 年 11 月 21 日 (火)

● 「VGJ 豊橋インポートセンター企業視察会」開催 (参加者 : 32 名)

VGJ 施設概要の説明のあと、ふだんは見る事が出来ないテクニカルサービスセンター、港、パーツデポ、トレーニングセンターをマイクロバスと徒歩で視察した。ドイツで製造された輸入自動車豊橋に陸揚げされ、厳しいチェックや各種検査等を経て販売店に届けられる一連の流れを実際に体感ができ、参加者は大変満足されていた。



平成 29 年 12 月 14 日 (木)

● 「名古屋クリスマスマーケット視察会」開催 (参加者: 15 名)

次年度の新規事業としてクリスマスイベントを企画するため、委員長会議メンバーを中心に 15 名が参加し、ドイツソーセージやグリュウワインを味わうとともに、クリスマスギフトやヨーロッパの工芸品を扱ったショップでの買い物やステージイベントを觀賞するなど、会場内を隈なく視察した。



平成 29 年 12 月 18 日 (月)

● 「X' mas シュタムティッシュ・特別例会」開催 (参加者: 64 名)

「JAZZ ライブ」を目玉に、大人のクリスマスを演出し、会員相互の交流を図った。東京五輪を見据え、豊橋在住のフェンシング日本代表選手、尾矢二千花さん・陽太さん姉弟によるフェンシングの実演のほか、JAZZ・CD が当たるじゃんけん大会、全員参加による恒例のプレゼント交換、全員合唱などで会場は大いに盛り上がった。



平成 30 年 1 月 9 日 (火) ~ 1 月 25 日 (木)

● 「マルティン・ルター ポスター展」開催

マルティン・ルターの「95ヶ条の論題」の提示から 500 年を迎えることから、ドイツ大使館並びに総領事館が制作したポスター 30 枚を入手し、当協会にてパネルに収めて展示した。宗教改革の歴史における重要な出来事や今日にまで及ぶその影響などが豊富なグラフィック、マンガ、写真で紹介されており、多くの市民にご覧いただいた。



平成 30 年 1 月 20 日 (土) ~ 1 月 21 日 (日)

● 「第 16 回とよはしまちなかスロータウン映画祭」協賛 (入場者: 250 名)

スロータウン映画祭開催期間中の週末の 2 日間、現代社会に通じる風刺が恐ろしいブラックコメディ『帰ってきたヒトラー』(2012 年ドイツ)を提供・上映した。

平成 30 年 1 月 30 日 (火)

● 「2018 年・新年会」開催 (参加者: 85 名)

成年に関連した昔話「はなさかじい」のスライド上映と読み聞かせ、神野会長の挨拶のあと、会員同士の和やかな交流が行われた。会員交流委員会が企画した冬季オリンピックイヤーにちなんだテーブル対抗アイスホッケーゲーム、恒例のアヒルのダンス、全員合唱などで、新年会にふさわしい楽しい会となった。



平成 30 年 3 月 23 日 (金)

● 「ヴォルフスブルク市マラソン訪問団来豊」対応 (参加者: 33 名)

「第 9 回穂の国豊橋ハーフマラソン」参加のため、ヴォルフスブルク市よりアスリート 2 名、随員 3 名の計 5 名が来豊。当協会主催の歓迎交流会開催のほか、マラソン実行委員会主催の歓迎交流会への通訳派遣などの各種対応を行った。



平成 30 年 3 月 31 日 (土)

● 「豊橋&石巻交流事業」開催 (参加者: 約 70 名)

東日本大震災以降、交流が続く石巻市川の上地区にある一般社団法人石巻川の上プロジェクトメンバー 8 名の来豊を機会に、石巻市の復興状況及び地域減災意識啓蒙イベント、並びに豊橋流おもてなし交流事業(手筒火花と活気&牡蠣交流)が行われた。当協会は特別協賛し、事業協賛金の募集や当日の運営・参加協力の役割を担った。



● シュタムティッシュ (毎月 1 回開催: 於 ビアホール独逸)

来豊されたドイツからのお客さまの接遇や新規入会希望者との懇談の場。毎回 20~30 名の参加者が集い、有意義な交流の場となっている。

● ドイツ語教室 (上級・中級ドイツ語講座)

上級・中級クラスとして、春季・秋季で延べ 53 回開催 (参加者: 延べ 32 名)